

議 事 録

会議名		釧路市障がい者自立支援協議会 第4回運営会
事務局		釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター
開催日時		令和5年2月15日(水) 13:30~14:30
開催場所		釧路市役所防災庁舎5階会議室A
出席者	委員	出席9名 相談支援部会 佐々木部会長(一般社団法人ソーシャルカフェ) 森島副部会長(自立センター) 竹内副部会長(地域支援センターつばさ) 雇用就労部会 和泉部会長(はしどいワークラボりれいと) 梅野副部会長(音羽協働センター) 生活支援部会 高橋部会長(鶴が丘学園) 権利擁護部会 木村副部会長(北海道地域生活定着支援釧路センター) 教育療育部会 池田部会長(釧路市児童発達支援センター) 高野副部会長(相談支援事業所のおと) 欠席6名 (敬称略)
	その他	なし
	傍聴者	なし
	事務局	出席5名 障がい福祉課:小池課長、辻野専門員、鈴木主査 釧路市障がい者基幹相談支援センター:金子、近藤 (敬称略)
会議次第		<p>1. 挨拶 釧路市福祉部障がい福祉課長 小池 伸治 釧路市障がい者自立支援協議会運営会長 和泉 宣也</p> <p>2. 議 事 (1) 専門部会の活動状況について (2) 今年度の振り返り (3) 次年度の活動計画 (4) 障がい者地域生活支援拠点等事業について (5) その他</p> <p>3. 閉 会</p>

議 事 内 容

1. 障がい福祉課長挨拶

釧路市福祉部障がい福祉課長 小池 伸治

2. 会長挨拶

運営会長 和泉 宣也

3. 議事

進行：運営会長 和泉 宣也

(1) 専門部会の活動状況について

<相談支援部会>

- ・今年度は全ての部会を参集で開催。2月に部会を参集で開催予定。

<生活支援部会>

- ・1月にオンラインにて部会を開催。高齢障がい者への支援について、釧路専門学校の先生を講師として招き研修会を実施。
- ・2月に来年度の活動に向けた部会を参集で開催予定。

<権利擁護部会>

- ・11月にオンラインにて部会を開催。意思決定支援について、社会福祉士会より講師を招き研修と振り返りを実施。
- ・2月に来年度の活動にむけた部会を参集で開催予定。

<教育・療育部会>

- ・11月に参集で部会を開催。児童福祉法一部改正についての概要説明。難聴児実態調査の内容。通所支援事業所の更新について検討。
- ・2月に来年度の活動に向けた部会を参集で開催予定。

<雇用就労部会>

- ・1月にオンラインで部会を開催。障害者総合支援法の改正について動画を視聴。部会員で共有。
- ・3月に来年度の活動に向けた部会を参集で開催予定。

○委員からの質疑応答及び意見

- ・講師を招いた時の費用はどうしたのか。
⇒費用はないため、無償で対応してくれる講師を探した。

(2) 今年度の振り返り

<雇用就労部会>

- ・運営については、よく分からない中で進めていた。コロナの状況から開催方法の判断が難しかった。

<教育・療育部会>

- ・課題が多岐に渡っており、テーマを絞れず、運営が上手く進められなかった。出席率も上がらず、今後の課題でもある。

<権利擁護部会>

- ・オンラインを利用できない部会員もいるため、開催方法の見直しも必要。関係機関の報告のみで課題として深まらなかった。

議 事 内 容

<生活支援部会>

- ・手探りの1年だった。事務局の協力が大きかった。部会に関して業務等により参加が出来ない事業所がある。運営に関しても日ごろの業務との両立が難しい。

<相談支援部会>

- ・事務局の力は必要となる。部会員だけで運営をすることへの不安はある。
- ・それぞれの業務を抱える中で運営を行う難しさがある。様々な意見を取り入れることが必要。
- ・各部会で参加者の幅が広いいため、小部会化を進めていくことが必要ではないか。5年ぐらい先を見据えたグランドデザインが必要。

◆事務局より

- ・全国的にも自立支援協議会の在り方について課題があるとのことから、事務局からも色々と提案させていただきながら進めていきたい。

(3) 次年度の活動計画

◆事務局より

- ・資料1「令和5年度釧路市障がい者自立支援協議会専門部会活動計画」について説明。
- ・令和5年度活動計画を3月末までに市の各部会担当者に提出してほしい。後日、基幹センターより様式のデータをメールで送付する。
- ・令和5年度第1回運営会は4月の開催を予定している。

○委員からの質疑応答及び意見

- ・なし

(4) 障がい者地域生活支援拠点等事業について

◆事務局より

- ・資料2「釧路市障がい者地域生活支援拠点等事業の報告について」
資料3「令和4年度釧路市障がい者地域生活支援拠点等事業の振り返り(PDCAサイクル)について説明。

○委員からの質疑応答及び意見

- ・なし

(5) その他

① 釧路市障がい者芸術作品展について

◆事務局より

- ・資料4「釧路市障がい者芸術作品展について」を説明。

○委員からの質疑応答及び意見

- ・なし

② 自立支援協議会における研修会の取り扱いについて

◆事務局より

- ・今後、各専門部会で他法人等と共同で研修会を行う場合の共同開催の可否については、各部会長の判断で決定することとし、事務局の判断は不要とする。

議 事 内 容

- ・開催後は全体会の場で報告を行うこととし、運営会長が状況を取りまとめて報告する。
以上の内容について委員に提案。

○委員からの質疑応答及び意見

- ・共催と後援について整理が必要。共催は予算や人事等の責務がある。
- ・共催の場合は、部会員がただ参加するだけでなく、共に開催するという認識がないと難しい。
- ・現状、予算がない自立支援協議会が共催するということはとてもハードルが高い。

◆事務局より

- ・今回の意見を整理し、再度提案させていただきたい。

以上